



私は
このまちで…

文化祭

11月1日から5日まで

会場 千代田町中央公民館
千代田町民体育館

主催 千代田町中央公民館
千代田町青年連合会

私はこのまちで ……………

とまることなき、時の舟をとどめて
今あらたに！
私が、この町に生まれて来たと思うより
私が生まれるためにこのまちがあったとすれば
何が何でも、がむしゃらに何かを試してみたくなる。

私はこのまちで
未来を志向し、生命をもやそう！

私はこのまちで
かつて先人がいったように
「この町が私のために何をしてくれるかを問うことよりも
私がこの町のために何が出来るのかを考えてみたい」と

……………そして今

失なわれたものへの郷愁だけにうずもれることなく
新しく生まれるものへの期待を
青年らしく、はにかみながら志向したい！

あいさつ

千代田町青年連合会長

清水 勇 二

秋、紅葉した山々。取り入れの終わった周囲の美しい自然に魅せられ、神楽の楽の音を耳にするとき……。私達がこの千代田町に生まれ育ったことの誇りを、一段と強く感じるのがこの季節でしょう。今年も文化祭が皆様のご協力を得て、盛大に開かれることになり、主催者の一員としてたいへんうれしく思います。

今年は、テーマを「私はこのまちで……」としました。かつて一度でも「このまち」に足を踏み入れ、美しい自然に触れながら、豊かな郷土芸能に接した人にとって「このまち」は、いつまでも、心の片すみに止まり、時にふれ、折にふれ、彷彿としてくるでしょう。まして、「このまち」に生を受け、育ち、又一生を「このまち」でおえるだろう私達にとって「私」達を優しく、はぐくんできた「このまち」の調和のある発展を望まずにはおれません。

ともすれば、忙しさゆえに「このまち」をわすれかけている「私」達にとって「このまち」を考え、さらに「私」についても考えるよい機会となれば幸いです。

今年は一人でも多くの「私」が参加していただけるよう、企画、準備をすすめてきましたが、幸いにも青年はもちろん、学校からも、婦人会からも、老人会からも、各層の参加を得ましたことは、よろこばしい限りです。

最後におよせくださいました皆様のご協力に対して、深く感謝するしだいです。

あ い さ つ

千代田町中央公民館長

増 本 利 明

近年、各種の文化活動が年を追って盛んになっております今日、恒例の千代田町文化祭が千代田町中央公民館並びに青年連合会の共催のもと、盛大に開催されます事ご同慶に存じます。

公民館において趣味と教養を高めるべく極めて熱心にご活動戴いております、書道、焼物教室並びに自主経営をされております、ACC、菊花同好会、写真クラブ等、それに各地区に於けるグループの方々が、日頃のご活躍の成果をこの一堂に展示を通し、或は直接行動を以って公開戴きますことは誠に意義深いことであります。

加えて、本年は婦人会、老人クラブからも新しい分野においてご協力賜わり、益々この文化祭をもりあげて戴き、輝かしいものにすることが出来ました。

この美しい自然の中における文化財の町として、自他共々に許すわがふるさとへ、現代文化の花開く豊かな千代田を夢みつつご挨拶と致します。

最後にご協力いただきました諸団体、および、役員の方々に厚くお礼を申し上げます。

文化祭にあたって

千代田町長
井上一位

本年度の文化祭を迎えるにあたり、11月2日、3日を中心に1日より5日まで「私はこのまちで……」をテーマとして、各種の文化的催物や展示を行って、意義深い文化祭を繰り広げて戴くことになり、主催者及び参加の各団体や個人の方々に心より感謝の意を表します。

由来往古より本町は、文化教育水準の高いところであり、内地における中心的存在であったことは、周知のことです。我々は、このことを大きな誇りとすると共に、この歴史と伝統を受けついで、一層の文化の向上につとめ、これを後世に伝えることを、現代の私達の誇り高き人生と心得ます。

ですから前進と創造の苦しみに耐えながら、未来に対する希望を強く抱いて、立派な「わがまち」を造るために、少しでも精神的にも物質的にも豊かなものを築き上げてゆく心構えと努力が大切であると考え、そこにこそ、文化を高めるゆえんもあると信じます。皆さん、文化の薫り高い田園都市千代田町建設の理想をめざし頑張りましょう。

千代田町万歳！

■ 展 示 会

〈日 時〉 11月1日～11月5日 (10.00～16.00)

〈場 所〉 千代田町中央公民館

：書 道	(公民館書道教室出品)	大会議室
：やきもの	(公民館やきもの教室)	大会議室
：絵 画	(ACC出品)	展示室
：写 真	(千代田写真クラブ出品)	展示室
：老人作品	(千代田老人クラブ出品)	小会議室
：らくやき	(八重青年学級出品)	二階ロビー
：菊 花	(菊花同好会出品)	玄関横
：かかし展	(千代田町農業問題研究会出品)	体育館前

再利用のための

ほ り だ し 市

日時 / 11月2日・3日
10.00～16.00

千代田町婦人会
千代田町農協婦人部

老人作品による

わら細工・竹細工即売市

日時 / 11月2日・3日
10.00～16.00

千代田町老人クラブ

日 程

催 物

〈日 時〉 11月2日～11月3日 (10.00～16.00)

〈場 所〉 千代田町民体育館

プ ロ グ ラ ム

第1日目 (11月2日)

- 10.00 開 会 式
- 10.20 神 楽 (川迫青年会)
- 11.00 民 謡 (壬生青年会)
- 11.30 花 笠 踊 (本地青年会)
- 13.00 琴 演 奏 (中野彰子社中)
- 13.30 謡 曲 (白扇会)
- 14.00 民 謡
(十日市民謡クラブ)
- 14.30 演 劇
(千代田高校演劇部)

第2日目 (11月3日)

- 10.00 子供神楽 (南方小学校)
- 10.30 トランペット鼓隊
(八重小学校)
- 11.00 演 芸 (南方青年会)
- 11.30 ブラスバンド演奏
(千代田中学校ブラスバンド部)
- 13.00 八岐大蛇 (有田神楽団)
- 14.00 竹細工実演 (老人会)
- 14.30 音 楽 会 (八重青年会)
- 15.00 演 芸 (八重東青年会)
- 15.30 閉 会 式

中央公民館
やきもの教室
 講師 本田 忠先生
 仲口一風先生

今年から本田先生を迎えて
 あらたに「楽やき」も始め
 ました。

つくるときの楽しさは最高

中央公民館
書道教室 Aコース
 講師 池田剛三先生

学級が始まって3年目
 学級生一同ますますは
 りきってうでにみがき
 をかけています。

今年も私の大作をこの
 機会に是非見ていただ
 きたく出品しました。

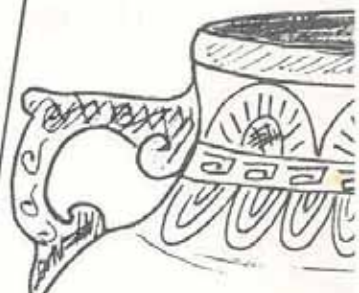
学級生50名

中央公民館
書道教室 Bコース
 講師 吉川哲雄先生

始まってまだやっと二ヶ月
 Aコースにまけられません
 一生懸命頑張ります。

今年出品するのものはずか
 しいのですが思いきって出
 してみました。

学級生一同33名はりきって
 います。



中央公民館各

作

場所 / 中 5
 日時 / 11月 1
 10.00



菊花同

会員による年一
 です。

菊がなければ、
 ませんよ！
 しっかり、菊の
 ってください。

ACC

デッサンさえ知らなかった者同志が集まって
 「アーティストクラブチヨダ」名を出してから
 41ヶ月何人が去り、また加わり現在17名。
 私達の作ったクラブ名を目標に夢中で走って
 来たような気がする。

これが私達にこの青年期の何を意味するのか
 わからない。

しかしすばらしい宝を探す糸口を見
 つけたような気がする「私はこのまちで...」
 「私達はこのまちでまだまだ求める
 ものがいっぱいある」





重教室・同好会

品 展

公 民 館
日 ~ 11月5日
16.00

好 会
度の展示会
秋とはいえ
香りにひた

■
 ■ **写 真 ク ラ ブ** 会 長 輪 田 辰 雄
 ■ 私達にもたらされたすばらしい郷土を
 ■ 現代の記録を確かめあうためにレンズ
 ■ を通して求めています。会員10名。
 ■ カメラをいつも車へしのばせてシャッ
 ■ ターチャンスをおねらっています。
 ■ あなたをおねらっているかも……。
 ■ 組織としては日も浅くメイカメラマン
 ■ たち。みなさまのご指導ご協力をお願
 ■ いします。
 ■



老 人 作 品

本町16の老人クラブより出展された力作の書画、盆栽、手芸品等を展示。
是非一度老人パワーのすばらしさをご賞覧あれ！



か か し 祭

千代田町農業問題研究会

急速な機械化農業の中で「日本農業を原点にかえて見なおそう」ということがさかんにさげばれている昨今、本来の日本農業の持つ牧歌的なものを、もう一度みつめ直したいという意味で今ではほとんど見受けられなくなった「かかし」をとりあげることになりました。

「かかし」には農民の豊作への祈りと、農民のペースがこめられているのではないのでしょうか。



ら く 焼

八重青年学級

八重青年学級による作品です。
 同じ飾皿が14枚 どれも各自の個性を生かしたユニークなものばかり
 若者による傑作(?)をじっくりご覧ください。

不用品再利用のための

ほりだし市

日時 / 11月2日～11月3日 10.00～16.00

所 / 町民体育館

千代田町婦人会

千代田町農協婦人部

千代田町婦人会及び千代田町農協婦人部では、「資源
ともを大切に」というスローガンのもと、運動を
進めていますが、文化祭において各家庭からの
提供品による不用品を一堂にあつめました
いいものをどんどん「ほりだし」てく
ださい。

- 品物＝日用品、家具、衣料
- 売り上げの一部を福祉施設へおくります。

わら細工・竹細工即売市

◎ 日時 11月2日～11月3日 10.00～16.00

◎ 所 町民体育館

千代田町老人クラブ

古くから永々として、人々の生活必需品と
して生きつづけてきた、わらじ、わらぞうり等
のわら細工物、さっきり、したみ、ざる等の竹細工
.....。

今では化学製品の出現により、生活必需品から民芸品化して
しまった感のある、これらの細工物を我々は次の人々へ残すため
この市を開くことにしました。是非一度ご来場ください。

特別出演

竹細工実演

11月3日 14.00～14.30

上川戸老人クラブ会長 吉野静磨

＝ 出演団体紹介 ＝

八重青年会 リーダー 本田 文雄

題名のある音楽会

- 【ひとこと】
- ・ 八重青年会は初公開の音楽会を発表しようと思います。音楽会だから音楽ばかりと理解されては困ります。果してどんな珍曲、珍芸が現われるでしょうか……。乞！ご期待……。
 - ・ 現在34名の会員で組織され、管弦祭参加、盆踊り、神楽、競演大会のバザー等の活動をしています。皆仲よく力をあわせ活動しておりよりよい「仲間づくり」を目標としています。

本地青年会 リーダー 山田 学

花 笠 踊 り

- 【ひとこと】
- ・ 本地に伝わる、郷土芸能で無形文化財にも指定されています。あいにくと素人ばかりですが、地区の財産として大切にしたいと思います。
 - ・ 本年は青少年育成本地地区民会議と相まって、地域に貢献できる青年会づくりを目指しています。盆踊り、夜間照明を利用したの地区バレー大会、秋祭り演芸会等の行事を行なうなかで、苦しさを乗り越え、わかりあえる仲間になるべく頑張っています。

壬生青年会 リーダー 丸岡 義行

安 来 節

- 【ひとこと】
- ・ 数年前まではよく銭太鼓の競演があったそうです。壬生地区では、現在でも一部で受け継がれています。壬生青年会ではこれを練習し発表することにしました。
 - ・ 花田植バザー、研修旅行等の行事の中から若い人の連帯意識をめざませき、多くの仲間作りを行なっています。複雑な現代において自分を考える場になればと思っています。

南方青年会 リーダー 岡本雪雄

スターに挑戦

- 【ひとこと】
- ・ 会員一同工夫してのスターに挑戦を試みます。どれだけ接近できるだろうか……。見てからのお楽しみ。ご期待あれ!!
 - ・ 少人数のグループですが、会員全員一致協力して、仲間づくりを中心に活動をつづけています。

川迫青年会 リーダー 大田雅之

神楽 葛城山

- 【ひとこと】
- ・ 男子会員はほとんど神楽団に属して活躍していますので、今回は女性会員を含む、初心者で神楽を演じてみました。
 - ・ 青年会員は16名。多くもなし、少なくもなし。昨年の駅伝等で見せた団結力を今年も発揮して活動しています。

八重東青年会 リーダー 専坊哲男

白浪五人男

- 【ひとこと】
- ・ 今回の文化祭には、歌舞伎の「白浪五人男」を取り上げました。自分達の理想を求めるために、若さと情熱でこの文化祭に参加し、これからの活動において一つの力としたいと思います。
 - ・ 八重東青年会は、リーダー他16名。先輩から受継いだ精神と私達情熱とで、スポーツや盆踊り、討議などに活動しています。

南方子供会

- 演 目 神楽 「悪狐伝」
- 出 演 者 南方子供会
- 団体略歴 この組織は10年前、当南方地区の子供達の特性を考え、取り上げられ今日に至ったものです。高学年(男子)を対象とし、全員参加を原則としています。今日に至るまで続けて来ることが出来たのは、指導者及びご父兄のご支援の賜物です。のびのびと舞う子供達の姿の中に明日への大きな希望を読み取ってください。

八重小学校 トランペット鼓隊

- 演 目 「八重小学校マーチ」「こんにちはトランペット」
「かっこいいツイースト」
- 出 演 者 5年、6年全員60名 指揮 三宅真理
- 団体略歴 PTAの心配により楽器一式を購入してから三年目を迎えましたが運動会で披露したのは、昨年と今年だけです。週2時間の練習を全職員協力のもと、女子の先生によって続けています。小学校段階で不十分な音ですが、素朴な演奏をご観賞ください。

千代田中学校 ブラスバンド部

- 演 目 「西部の人々」「旧友」
- 出 演 者 千代田中学校ブラスバンド部
- 団体略歴 男女32名のにぎやかなメンバーです。もめごとと、おしゃべり、笑いのたえない仲間達です。うつくしい音を出そうとしているのですが……………。

千代田高校 演劇部

- 演 目 劇 「おしゃり」 (明治初期身売りされて行く少女の運命)
- 出 演 者 藤十郎妻 たき 佐々木千代子
娘 かよ 植本美幸
村の娘 きみ 小野春美
同 くら 竹内恵美
女 街 いの 鈴木寿美枝

生田流 中野彰子社中

- 演 目 琴演奏「秋のうた」「飛躍」(久本玄智 作曲)
- 出 演 者 千代田町蔵迫 中野彰子社中
中野彰子 広森弥生 川本文代 友広真美 向井直子
平田裕子 岡田貴枝 森下由美 和田智由紀

喜多流 白 扇 会

- 演 目 謡 曲「小督」
- 出 演 者 白扇会会員
- 団体略歴 千代田町今田、豊島正美先生の指導によるもので、団体結成以来20数年。会員約50名。毎週各地区に集って練習しています。

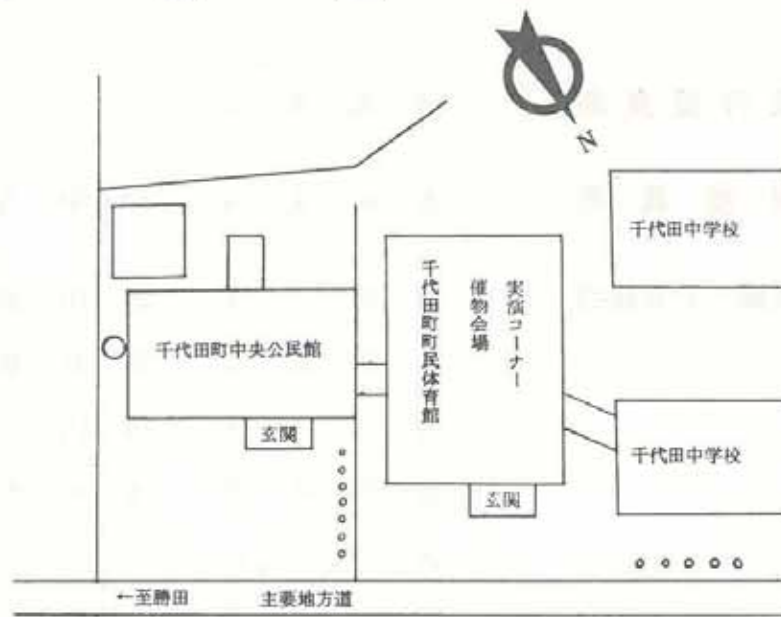
十日市民謡クラブ

- 演 目 「さくら音頭」「花笠踊り」
- 出 演 者 十日市民謡クラブ
- 団体略歴 十日市民謡クラブは、昭和40年に結成され、すでに10年を経ています。現在の会員数は17名で月1度講師を招き、十日市公民館において練習が行なわれております。活動としては、養老院の訪問、年に一度市民球場での盆踊り大会への参加、敬老会での余興参加等、地道な活動を続けながら今日に至っています。

有 田 神 楽 団

- 演 目 「八岐大蛇」
- 出 演 者 有田神楽団
- 団体略歴 有田八幡神社の氏子をもって編成し、当団の八岐大蛇など数種のものが、広島県無形文化財として指定されている。年間を通して県内外で行われる、各種大会にアトラクションとして出演している。また中でも昨年、アメリカワシントン州で行なわれた、万博に日本代表として参加している。

会場図



2階

千代田町中央公民館



1階



文化祭実行委員

- | | | | |
|-----------|---------|---------|-----------|
| ☆ 実行委員長 | 清水 勇 二 | | |
| ☆ 副委員長 | 本 田 文 雄 | 沖 中 百合美 | |
| ☆ 企画・PR担当 | 山 田 学 | 前 田 義 隆 | 山 石 ひろこ |
| | 木 本 照 恵 | 専 坊 哲 男 | 岡 本 雪 雄 |
| | 吉 崎 道 隆 | 比奈田 正 子 | 土 井 順 子 |
| | 石 田 隆 信 | 大 田 雅 之 | 公 民 館 職 員 |
| | A | C | C |
| ☆ 会場・展示担当 | 岡 本 守 | 岡 広 勲 | 高 橋 美紀子 |
| | 西 田 利 恵 | 郷 田 弘 | 法 地 康 弘 |
| | 渡 辺 幸 男 | 須 磨 英 文 | 渡 草 新 吾 |
| | 神 田 文 子 | 丸 岡 義 行 | |
| ☆ 会計担当 | 細 部 俊 彦 | | |

《編集後記》

- 10月は色々忙しい季節です。とり入れ、秋祭り、神楽、村芝居……。この忙しい10月に文化祭の準備ですから、とてもたいへんでした。スケジュールに追われ、企画、検討が不備のままで本番となり、皆様にご迷惑がかかったことと思います。どうして、文化祭は11月にあるのかな……。
 - この忙しい中であって、皆様のご協力がえられ、例年になく催物が2日間も開催できたこと、青年会の催物が復活したことをよろこぶと共に、各方面からのご指導ご支援に対し感謝します。
-

昭和50年

37
975

中央公民館